

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年12月7日

リコール届出番号	外-1368	リコール開始日	平成18年12月8日
届出者の氏名又は名称	ダイムラー・クライスラー日本株式会社 代表取締役 ハンス・テンペル	製作国：アメリカ合衆国 製作者名：ダイムラー・クライスラー・コーポレーション 問い合わせ先：専用フリーダイヤル TEL:0120-086-880 ホームページ： http://www.jeep-japan.com/recall/recall_index.html	
不具合の部位(部品名)	緩衝装置(ボールジョイント)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前輪ロアアームのボールジョイントの気密性が不十分なため、当該ジョイント内に水が浸入するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、内部が腐食により早期に摩耗し、最悪の場合、ステアリング・ナックルから脱落し、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該ボールジョイントを対策品と交換する。		
不具合件数	12件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの報告による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールにて通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・対策実施車両：対策実施済車両には、後面ガラス左下隅に外-1368ステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
クライスラー	GH-KJ37	ジープ・チェロキー	1J8GM58K72W100899～1J8GM58K06W226589 平成13年7月6日～平成18年5月25日	4,122	
	(計1型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成13年7月6日～平成18年5月25日	(計4,122台)	

(備考) 本届出は、平成16年5月25日に届出のリコール届出番号「外-1119」の対策が不十分であったため、対策内容及び対象範囲を見直し、再度対策を実施するものである。

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。